

## 27 瑞穂町

### 新刊図書のご案内

#### No. 16 『瑞穂子ども歳時記 =昭和10年～30年代の暮らし=』

瑞穂町郷土資料館では、昭和10年代から30年代に行われていた催し物や伝統的行事を書籍に書き残すこと企画しました。幸い、地元・元狭山（現・入間市二本木）に生まれ育った元中学校教諭・関谷 和氏が、当時の様子を絵と文書に残しておられました。その作品を活用させていただき、「子ども歳時記」としてまとめたのが、この冊子です。関谷氏の生活の基盤であった元狭山村は、昭和33年に瑞穂町に分村合併しています。「子ども歳時記」の“子ども”とは、“関谷氏の少年時代の目線で”描き・語った歳時記という意味で、本書ではそれが鮮やかに表現されています。昭和の古き良き風景を、本書から感じ取ってみてはいかがでしょうか。

【価格】500円

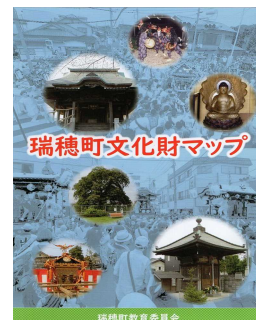


### おすすめ図書

#### No. 15 『瑞穂町文化財マップ』

瑞穂町には令和2年3月現在、東京都指定文化財が1件あり、町指定の有形文化財が10件、天然記念物が5件、無形民俗文化財が2件、有形民俗文化財が4件、そして登録有形民俗文化財が1件あります。加えて、町内には数多くの石造文化財、寺社も存在しています。瑞穂町文化財マップでは、これらの文化財に関する情報をB2版1枚にまとめました。表側では、埋蔵文化財包蔵地の位置、東京都および瑞穂町の指定文化財、および町登録文化財の所在地、主な石造文化財、寺院・神社の位置を地図上に落とし、わかりやすく表示しました。また裏側ではこれらの文化財についての解説を加えました。瑞穂町内の文化財を巡る際の資料として、お役立ていただければと思います。

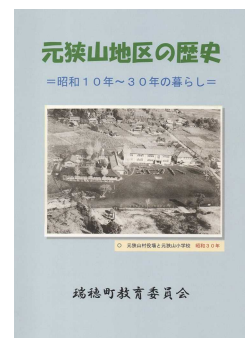
【価格】200円



#### No. 14 『元狭山地区の歴史』

これは、既刊『昭和15年頃の青梅街道を行く』と『昭和20年頃の日光街道を行く』の続編である。

元狭山地区は、かつては6つの小さな村であったが、明治22年に合併して入間郡元狭山村となった。戦後しばらくした昭和33年に瑞穂町へ分村合併し現在に至っている。この地区は、狭山丘陵の北に位置し、のどかな農村風景の中で独自の文化が残っていた。そんな元狭山地区の歴史と昭和10年?30年頃の暮らしをまとめたものがこの冊子である。瑞穂町では、現在、郷土学習『みずほ学』と称し、小・中学生が授業の中で地域の歴史・文化・自然を学んでいる。その副読本になればと願って作



成した。編集に際しては、小学生・高学年にも分かりやすい表現に心掛けた。

【価格】800円

### No. 13 -野鳥を見ながらウォーキング- 『残堀川の野鳥ガイド』 -瑞穂町域-

残堀川は、瑞穂町の中央にある狭山池を源流とする河川で、南東方向に町内を流れ下り、最終的には多摩川に合流します。瑞穂町は武蔵野台地上にあるため水場が少なく、この残堀川は野生動物に数少ない水場を提供しています。また、残堀川は市街地を流れているため、周囲を散歩する方も多くおられます。本書は、瑞穂町域の残堀川周辺で観察される鳥類39種を取り上げ、写真とともにその特徴・生態等を紹介しています。どの鳥も身近にみられる鳥であり、『まず鳥の名前を覚えたい』とお考えの方にはお勧めの一冊です。本書を片手に、残堀川の周囲でバードウォッチングを楽しまれてはいかがでしょうか。



【価格】500円

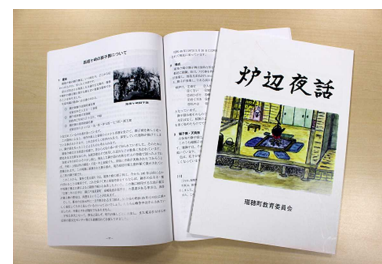
### No. 10 『炉辺夜話』

けやき館には、民家の囲炉裏端が復元されています。そこで、月に2回、瑞穂町はじめ近隣に伝わる昔話を語り合っています。高齢者が数人集まると戦時中の話、山の神や稲荷講の話、子供の頃の遊びや学校での出来事等、次々と話が盛り上がります。

元文化財保護審議会会長の村山美春氏が、語った村山三里のこうした話をまとめたものが、この冊子です。「瑞穂町が村だった頃の話」

「狭山丘陵をめぐる郷土史」「日光街道と箱根ヶ崎宿の思い出」「村山三里いまむかし」「箱根ヶ崎の獅子舞について」「月待供養のこと」等、興味のある話が、たくさん掲載されています。

【価格】1,000円



## 図書の購入方法

図書は、瑞穂町郷土資料館「けやき館」窓口でお求めいただけます。郵送にてお求めの場合は、住所、氏名、購入希望図書名、冊数を記入したメモ等を下記まで郵送してください。図書代金及び送料は、納付書を郵送しますので、指定の金融機関等でお支払いください。入金を確認できましたら図書を郵送します。

### 【お問合せ・お求め先】

〒190-1202 西多摩郡瑞穂町大字駒形富士山316番地5

瑞穂町郷土資料館「けやき館」

瑞穂町教育委員会 教育部図書館文化財担当

電話：042-568-0634 ファックス：042-568-0639

## 瑞穂町販売図書一覧

1	瑞穂町史	昭和 49 年 発行	価格	8,000 円
2	検地帳	昭和 63 年 発行	価格	2,000 円
3	写真で見る瑞穂の歩み	昭和 58 年 発行	価格	1,000 円
4	瑞穂の山車建築	平成 2 年 発行	価格	1,000 円
5	瑞穂町の史跡めぐり	平成 4 年 発行	価格	500 円
6	瑞穂の方言	平成 5 年 発行	価格	200 円
7	鳥・みずほ ー瑞穂町の野鳥ガイドブッケー	平成 5 年 発行	価格	1,000 円
8	瑞穂の動植物	平成 18 年 発行	価格	1,000 円
9	瑞穂町文化財	平成 20 年 発行	価格	300 円
10	炉辺夜話	平成 24 年 発行	価格	1,000 円
11	新編 瑞穂町の石造文化財	平成 28 年 発行	価格	800 円
12	昭和20年頃の日光街道を行く	平成 29 年 発行	価格	1,000 円
13	野鳥を見ながらウオーキング 残堀川の野鳥ガイド 瑞穂町域	平成 31 年 発行	価格	500 円
14	『元狭山地区の歴史』=昭和10年～30年頃の暮らし=	平成 31 年 発行	価格	800 円
15	瑞穂町文化財マップ	令和 2 年 発行	価格	200 円
16	瑞穂子ども歳時記 =昭和10年～30年頃の暮らし=	令和 3 年 発行	価格	500 円
17	企画展 瑞穂町の消防団 ーいま・むかしー	平成 28 年 発行	価格	200 円
18	企画展 瑞穂の小学校展	平成 29 年 発行	価格	200 円
19	収蔵品展 瑞穂町のくらしと祈り	平成 29 年 発行	価格	200 円
20	企画展 みずほの花図鑑 ー早春から初夏にかけてー	平成 30 年 発行	価格	200 円
21	総合文化祭参加展示 吉川緑峰展 -画業と足跡-	平成 30 年 発行	価格	200 円
22	企画展 みずほの野鳥	平成 31 年 発行	価格	200 円
23	企画展 みずほの蝶	令和 2 年 発行	価格	200 円
24	企画展 清水家文書展	令和 2 年 発行	価格	200 円
25	企画展 身近な昆虫ここが面白い	令和 3 年 発行	価格	200 円